

朝日新聞社

お問い合わせ
〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2
朝日新聞社 メディア事業本部 アカウントソリューション1部



PDF版の「出版広告と朝日新聞」はこちらから

2411-T6-500-A2-S4



2024 Publication Advertisements

出版広告掲載事例集
出版広告と朝日新聞

朝日新聞社

読書好きに刺さる情報の届け方と書店に足を運んでもらうための施策

本好きが集まる街、神保町に本店を構える三省堂書店(2022年から建て替え工事のため、現在は三省堂書店神保町本店小川町仮店舗として営業中)。本好きのお客様に、店舗に足を運んでもらうため、読書好きの人の心を射止めるためには、どのような情報の伝え方が有効なのだろうか。店長の杉浦正人さんに伺った。

多くの読書好きが集う本店としての工夫

—三省堂神保町本店のお客様の特徴について感じていることを教えてください。

杉浦 本の街、神保町ということもあり、やはり本好き、読書好きのお客様が多いと思います。毎日来店される方もいらっしゃいますし、購入冊数・購入価格はともに、他店舗よりも多い傾向にあります。現在の小川町仮店舗は、売り場面積が旧本店の3分の1から4分の1程度ですが、旧本店の特徴を失わないよう、理工書や人文書などの割合が、この規模の店舗にしては圧倒的に多くなっています。やはり、「他の店舗にはなくてもここに来ればほしい本、必要な本がある」というお客様の期待を裏切りたくないですからね。

—そんな本好きのお客様に届けるために仕入れや店舗の棚づくりに際して、工夫していることや参考にしていること

を教えてください。

杉浦 過去の売れ筋や現在どんなジャンルでどんな本が売れているかなどのデータを柱として、それに自分たちの色を出せるような棚づくりを目指しています。具体的には、店舗の有志5人ほどで集まり、アイデアを持ち寄りて毎週のように企画会議をしています。他店で面白かったフェアの話やSNSで話題になっていたことなど、視点が異なれば見え方も違うため、集まって話すことは大切ですね。スタッフそれぞれが、自分が読んで面白かったものやお客様におすすめしたい本を何かしら工夫して推すというスタイルを続けています。神保町本店では、何をどう工夫するかは、スタッフそれぞれに任せています。

—お店独自のフェアや棚づくりで、最近話題になったもの、面白かったものがあれば教えてください。

杉浦 今年5月に開催した「作家のプロフと愛読書展〜ほんとの出会い〜あなたのことが知りたくて」という企画は、お客様

の反応もとてもよかったし、多くの方が話題にしてくださり、来店にもつなげたという実感がありました。

—具体的にはどんなことをされたのでしょうか。

杉浦 これもスタッフのアイデアから生まれたフェアなのですが、出版社を通して、作家さんに誕生日や好きなもの、好きな本などを書く「プロフ帳」を書いていただき、プロフ帳とともに作家さんが推す本や関連する本を並べる選書企画です。最終的には41人の作家さんに参加していただき、大きな話題となりました。神保町本店では、これまで、こうした手間と時間がかかるような企画にはあまり取り組んでこなかったのですが、これだけ話題をつくれるのなら、リニューアルした本店でもやってみたいなと感じました。この仮店舗では、新店舗オープンに向けて、「これからの書店をどう盛り上げていくか」という実験的な試みも色々やってみたくて考えています。

変化する情報の流れや届け方をつかむ

—「言葉札ステッカー」や「私たち三省堂書店でマッチングしました」フェアなど、読書好きの心を射止める施策を多く実施されています。これらのフェアはどのような狙い、思いで展開されているのでしょうか。

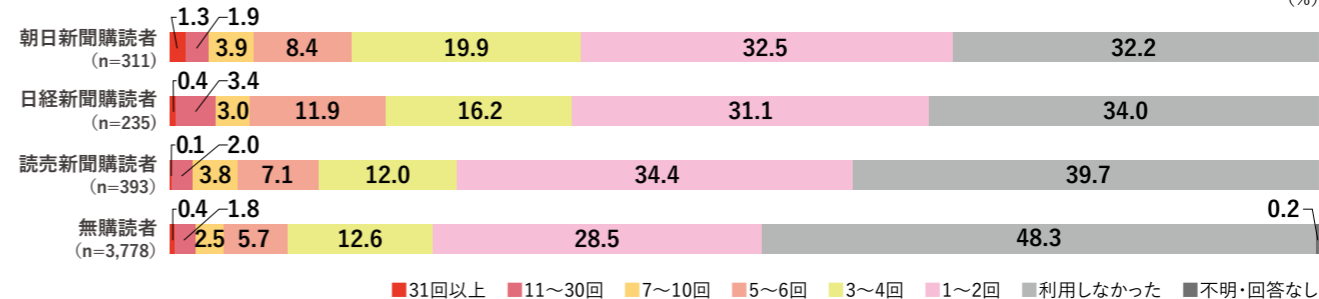
杉浦 先ほどお話しした「作家のプロフと愛読書展」と「言葉札ステッカー」は、本店オリジナルのフェアですが、「私たち三

■書店来店頻度

朝日新聞読者は書店に通う頻度が高い

他紙の読者や無購読層と比べ、朝日新聞読者は書店の利用率が高くなっています。

この6か月間に書店をどのくらいご利用になりましたか。

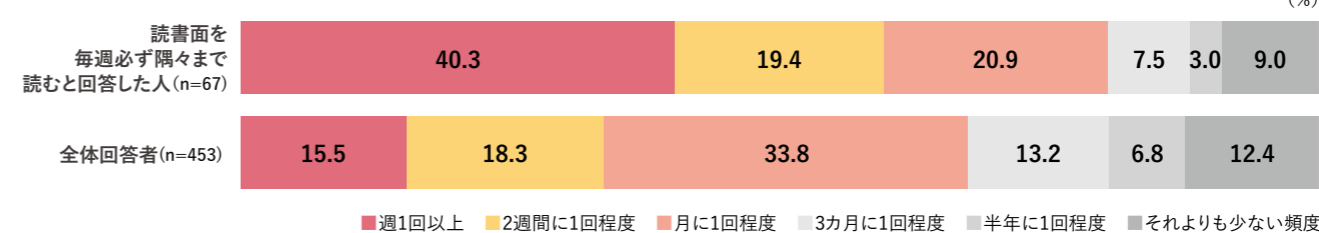


「ACR/ex」2024年4~6月調査(東京50km圏内) 調査実施機関:ビデオリサーチ

朝日新聞の読書面のファンは、頻繁に書店に通っている

朝日新聞朝刊読書面を毎週読む読書好きの人たちのうち、8割が最低月1回以上は書店に来店すると回答しました。

あなたは普段、どれくらいの頻度で書店へ行きますか。



J-MONITOR(新聞広告共通調査プラットフォーム)調査 調査実施機関:ビデオリサーチ 実査:2023年11月11日 首都圏+近畿圏

省堂でマッチングしました」フェアは、他の店舗で行われていた企画の横展開です。今は、こうしたフェアがいかに取り上げられるかが来店「カギ」となっていると感じます。だから「見たらスマホで撮りたくなる棚」や「手にしたら撮影してアップしたくなるノベルティー」など、話題化して盛り上がる仕組みづくりを大切にしています。

—読書好きの人に訴求するという意味を含めて、書店員として「新聞広告が効いた」と実感されるような実例はありますか。

杉浦 新聞広告に掲載された本に関する問い合わせをいただくことは多いです。ふらっと本屋に立ち寄って、欲しい本を見つけて購入するというお客様ももちろんいらっしゃいますが、今は何かで情報を得て「読みたい」と思った本を購入するという

目的を持っていらっしゃる方が大半だと思います。本を読む方は活字好きの方なので、新聞を購読している方も少なくないと思います。本を買う、あるいは書店に行くきっかけが新聞広告だというお客様はたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。

—新聞広告を見た際、書店員として注目するポイントはどんなところでしょうか。また、仕入れや棚づくりに、新聞広告をどのように活用されていますか。

杉浦 新聞広告については、「広告が出たから売れる」「売れたから広告を出す」の両方があると思います。どちらにしても大切なのは、「お客様に届くこと」。10年、15年前と同じ手法では、やはり「売り」にはつながらないでしょう。新聞広告でも「目立つこと」「ユニークであること」「思わずスマホのカメラを向けたいこと」「誰かに言いたくなるこ

と」などが大切なのだと思います。書評欄などはいまだに切り抜いて店頭を持ってくるお客様もいらっしゃるの、本・書店と新聞との親和性は高いと思っています。

—新聞広告を活用したフェアとして「こんなことができれば面白そう」というアイデアがあったら教えてください。

杉浦 今お話ししている思いついたのですが、年末や年始に「今年、あるいは昨年、朝日新聞に載った本」というテーマでPOPなどを作成してフェアを開催したら面白そうですね。これだけ情報が多いと、本を手取るまでの取捨選択は複雑で大変です。シンプルながら見た目にインパクトがあり、心に届く情報発信と売り場づくりを探りながら、26年春にリニューアルオープン予定の本店を盛り上げていきたいと考えています。

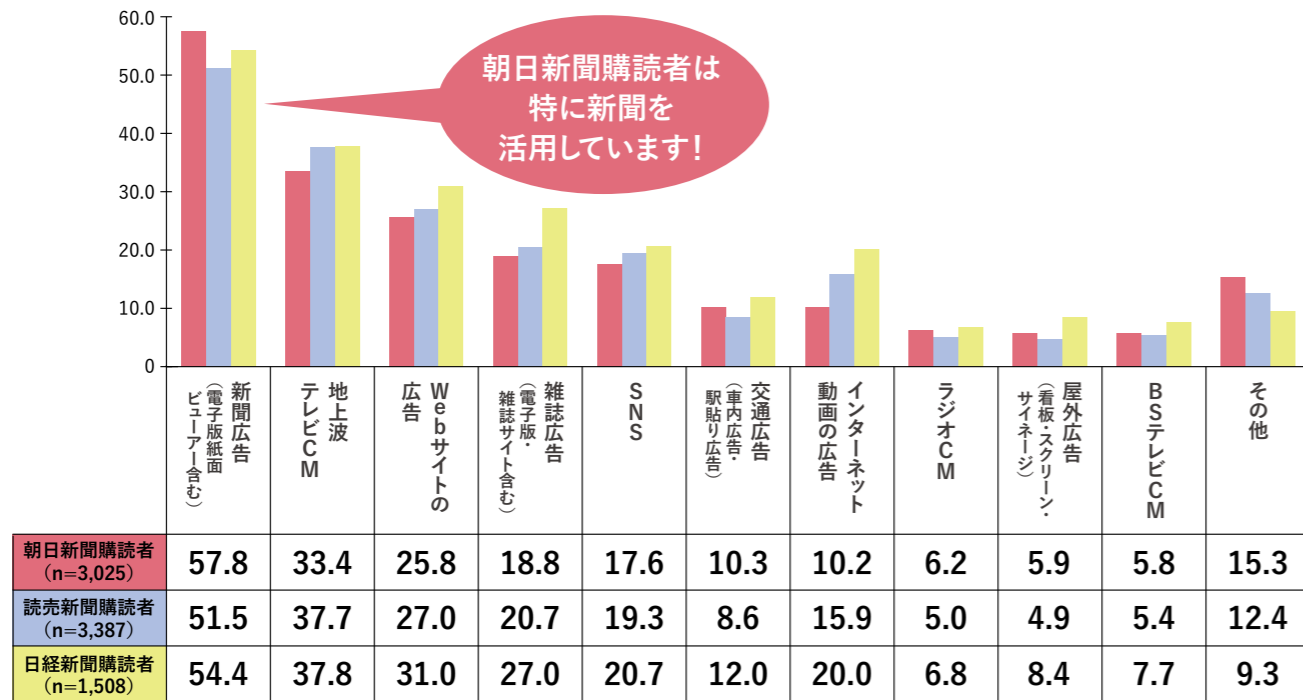


三省堂書店
神保町本店仮店舗
本店長
杉浦正人さん

■ 本・書籍の広告に触れる媒体として活用される新聞

書籍の情報の入手媒体として、新聞は他メディアよりも支持されています。特に本・書籍広告の関心層(※1)の中で、朝日新聞は本・書籍の広告に触れる媒体として支持されています。 ※1 関心のある商品広告(複数回答可)で【本・書籍】選択者

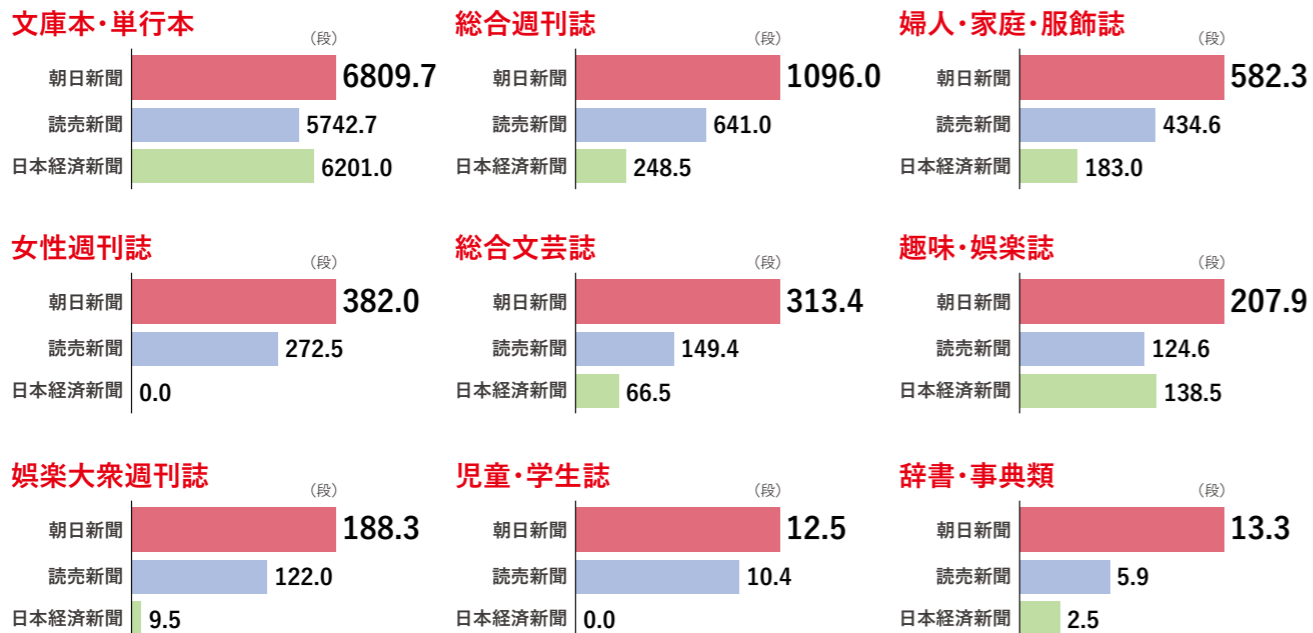
書籍の広告に関する情報入手媒体(複数回答可)(%) ※関心のある商品広告で【本・書籍】を選択した人を対象とした調査



調査:全国メディアプロフィールサーベイ2023(全国MPS 2023) ※満15~79歳の人口構成比に合わせてウェートをかけ、都道府県ごとの抽出率の違いを正規化しています。(単位:千人)回収数とは異なりますので、ご注意ください

■ 朝日新聞への年間広告出稿量

各ジャンルの出版広告の広告掲載量は、朝日新聞が他紙に比べて多くなっています。出版広告の効果的な広告媒体として評価されていることが分かります。



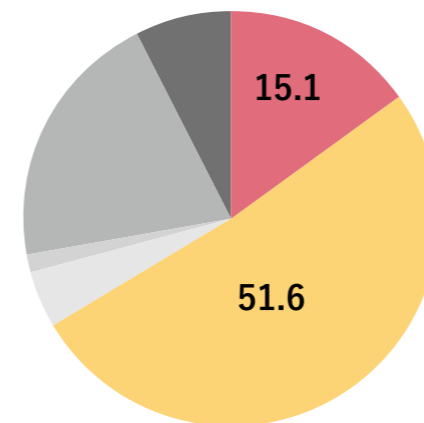
広告出稿量調査
調査対象:朝日新聞、読売新聞、日本経済新聞の東京本社版朝刊
調査機関:エム・アール・エス広告調査(株)
調査期間:2023年4月~2024年3月

■ 朝日新聞の読者には約109万人の読書好きがいます

朝日新聞の読者総数(販売部数3,435,339<※2>×朝刊平均閲読人数2.1<※3>=7,214,211.9人)のうち、15.1%(※4)、つまり約109万人の「読書面を毎週必ず隔々まで読む、読書好きの読者」がいます。内訳として、男女とも30~60代の方が多いです。

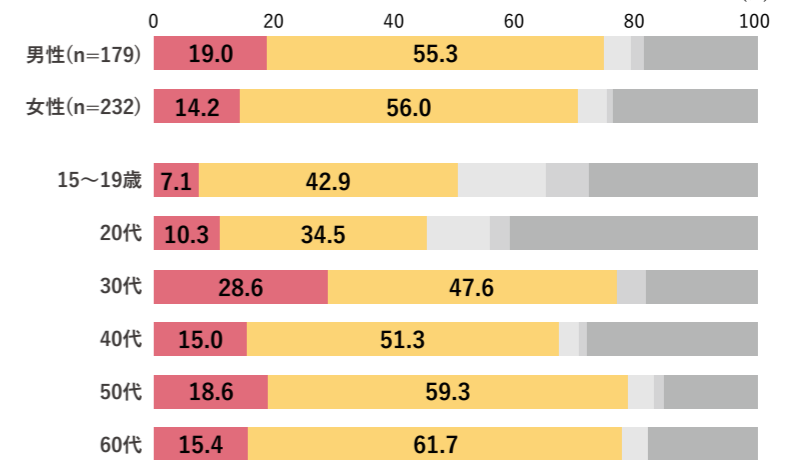
読書面の閲読頻度(n=444)

■ 毎週必ず隔々まで読む ■ 毎週必ず気になる部分だけ読む
■ 2週間に1回程度読む ■ 月に1回程度読む
■ たまに読む程度 ■ 全く読まない



読書面読者(n=411)

■ 毎週必ず隔々まで読む ■ 毎週必ず気になる部分だけ読む
■ 2週間に1回程度読む ■ 月に1回程度読む ■ たまに読む程度 (%)



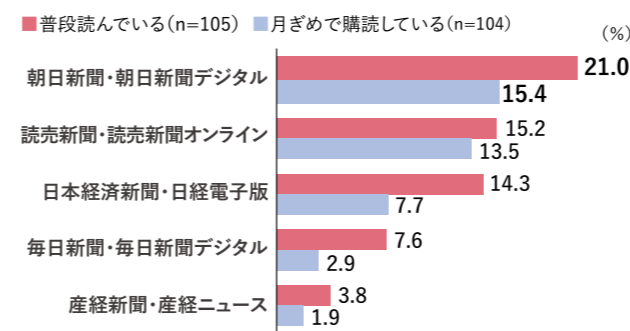
※2 朝日新聞朝刊販売部数(ABC部数 2024年1~6月平均) ※3 全国メディアプロフィールサーベイ2023(全国MPS 2023)より(全国・15~79歳対象)
※4 J-MONITOR(新聞広告共通調査プラットフォーム)調査 調査機関:ビデオリサーチ 実査:2023年11月11日 首都圏+近畿圏

■ 書店員に支持される朝日新聞

朝日新聞は書店員の方々から注目されています。書評や広告で掲載された本の情報は、書店の棚づくりの参考にされるだけでなく、最も売れ行きに効果があると感じる方が多くなっています。

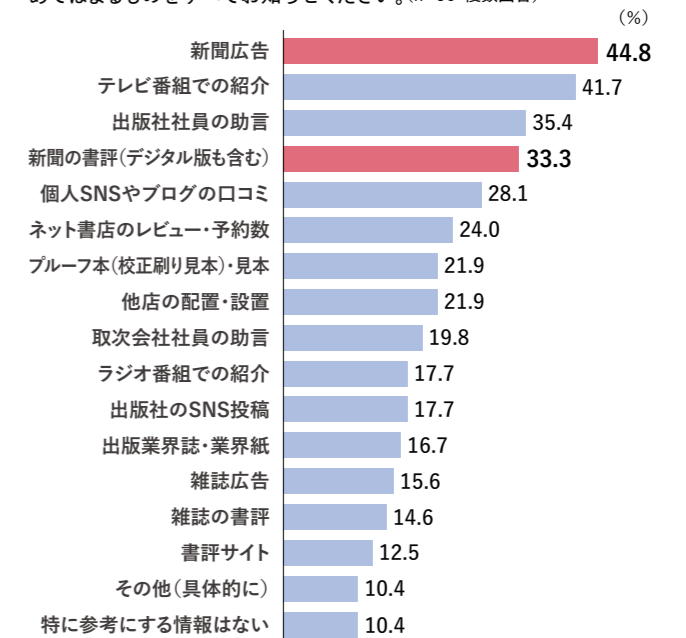
書店員が普段読んでいる新聞は「朝日新聞」がトップ

自宅・職場・スタンド買いなどで普段読んでいる新聞はどれですか。また自宅で月ぎめでとっている新聞はどれですか。(複数回答)



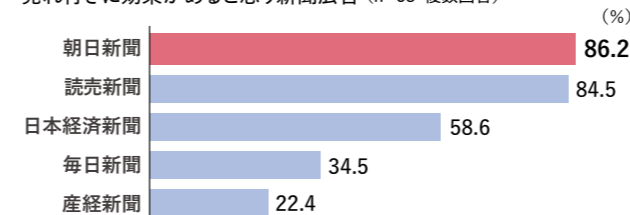
「新聞広告」を最も参考にして仕入れや棚づくりを行う

出版物の仕入れや棚づくり(特に平積み部分や特設コーナーなど)に際し、あなたは、発売前~発売直後に、どのような情報を参考にしていますか。あてはまるものをすべてお知らせください。(n=96・複数回答)



新聞広告の中では「朝日新聞」が最も売れ行きに効果がある

売れ行きに効果があると思う新聞広告(n=58・複数回答)



「書店員メディア接触調査」(実査機関:日本リサーチセンター)より
2023年8~9月 インターネット調査
調査対象者:1都3県の新店(紙の出版物)の店頭販売を行っている書店の書店員。
「仕入れ・棚づくり」の業務に関わる書店員をスクリーニング設問によって抽出

周年・受賞

新聞広告はニュース性が特徴。文学賞の受賞告知や周年など、その日に合わせたメッセージを効果的に伝えます。



白泉社『50周年』
2023年12月1日 朝刊 全15段



岩波書店
『岩波新書 新赤版2000点突破』
2024年1月23日 朝刊 全5段



キネマ旬報社
『キネマ旬報の100年』
2024年7月9日 朝刊 全5段



講談社『ブルーバックス60th』
2023年9月21日 朝刊 全5段見開き



光文社『光文社文庫40周年』
2024年9月14日 朝刊 全15段



致知出版社『46周年』
2024年9月2日 朝刊 全15段



『小学生がえらぶ!“こどもの本”総選挙』
2024年2月11日 朝刊 全15段



フレーベル館
『キンダーブックは、まもなく100周年』
2023年10月13日 朝刊 全7段



料理レシピ本大賞
2023年9月13日 朝刊 全3段

大型展開・話題作

新刊やキャンペーンの告知に限らず、定番の作品やシリーズ作品のラインアップに至るまで、迫力のあるクリエイティブで効果的に訴求します。

講談社『ブルーロック』

ブルーロック第26巻の単行本発売日に合わせて、朝日新聞全国版朝刊にて全面広告を掲載。都道府県ごとにイメージを切り替え、各人気キャラクターが47種類の「ご当地ネタ」をそれぞれ披露する広告展開を実施しました。推しキャラの紙面を手に入れようと、SNS上で活発なコミュニケーションが生まれ、大きな話題化に繋がりました。



東京
2023年9月14日 朝刊 全15段



大阪



福岡



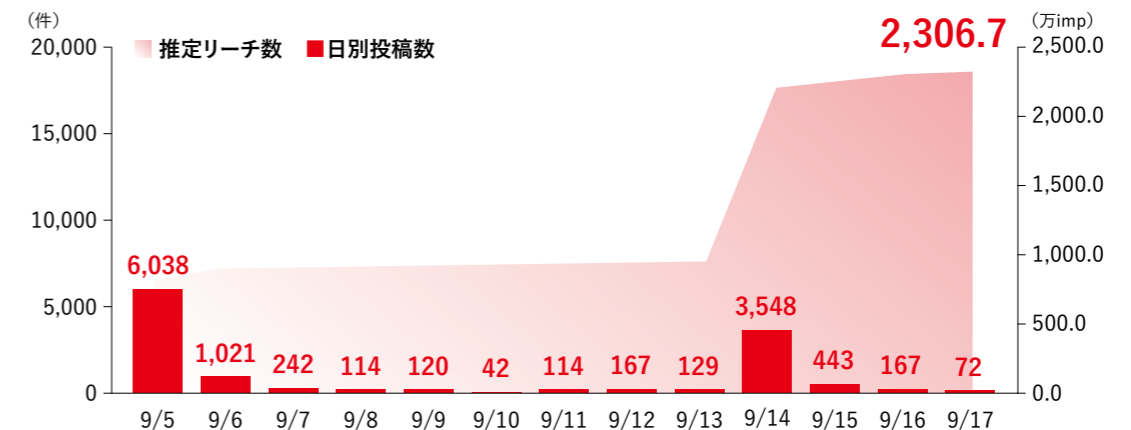
愛知



北海道

講談社『ブルーロック』

2023年9月5日から17日までの13日間に、12,217件のポストと約2,306万impのリーチを獲得。なお、この47都道府県切り替えの新聞広告の掲載に合わせて、全国の書店でもキャンペーンを実施しました。



ポスト総数:12,217件 推定リーチ数:23,067,479imp

2023年9月19日時点 調査機関:D4DR株式会社 ※推定リーチ数はポストしたユーザーのフォロワー数を合算した延べ数値



新潮社
『直木賞・芥川賞』
2024年1月27日 朝刊 全5段



文藝春秋
『直木賞』
2024年1月27日 朝刊 全5段



新潮社
『本屋大賞』
2024年4月11日 朝刊 全5段



集英社
『本屋大賞 翻訳小説部門第1位』
2024年4月13日 朝刊 全5段



新潮社
『芥川賞』
2024年7月27日 朝刊 全5段



講談社
『芥川賞』
2024年8月3日 朝刊 全5段



光文社
『直木賞』
2024年8月3日 朝刊 全5段



光文社
『吉川英治文学新人賞』
2024年3月28日 朝刊 全5段

記事下スペース活用事例



集英社 & テレビ朝日『黄金の刻』

2024年3月29日 朝刊 全10段 テレビ朝日、全5段 集英社



Gakken『地球の歩き方 国内版』

2024年9月30日 朝刊 全15段



アチーブメント出版『30万人の腰痛を治した! 背骨コンディショニング』ほか

2023年10月4日 朝刊 全5段



飛鳥新社
『変な家2』

2024年1月6日 朝刊 全5段



祥伝社
『遠距離介護の幸せなカタチ』ほか

2023年12月14日 朝刊 全5段



小学館
『みなさんのおかげです 木梨憲武自伝』

2024年2月16日 朝刊 全5段

メッセージ広告

新聞紙面は企業姿勢を伝えるパブリックな場です。
新聞広告により、真摯なメッセージを読者に伝えることができます。



宝島社『失われた30年じゃない。天才たちが生まれた30年だ。』

2024年1月5日 朝刊 全30段



角川春樹事務所
『幾世の鈴』ほか

2024年2月29日 朝刊 全5段



くもん出版
『解きながら身につける 大人の語彙力』ほか

2024年3月24日 朝刊 全5段



NHK出版
『虎に翼』ほか

2024年3月29日 朝刊 全5段



国書刊行会
『アメリカ70年代』ほか

2024年4月25日 朝刊 全5段



幻冬舎
『白鳥とコウモリ』
2024年4月6日 朝刊 全5段



文藝春秋
『俺たちの箱根駅伝』
2024年4月27日 朝刊 全5段



新潮社
『新潮文庫の100冊』
2024年7月6日 朝刊 全5段



双葉社
『団地のふたり』ほか
2024年7月14日 朝刊 全5段



日経BP
『ユニクロ』ほか
2024年5月4日 朝刊 全5段



実業之日本社
『クスノキの女神』
2024年6月2日 朝刊 全5段



PHP研究所
『国民の違和感は9割正しい』ほか
2024年7月18日 朝刊 全5段



すばる舎
『4日で若返る「毒出し」のトリセツ』
2024年7月21日 朝刊 全5段



KADOKAWA
『地雷グリコ』
2024年6月29日 朝刊 全5段



集英社
『ナツイチ』
2024年6月29日 朝刊 全5段



河出書房新社
『下町サイキック』ほか
2024年7月28日 朝刊 全5段



リトルモア
『人間の証明』ほか
2024年7月30日 朝刊 全5段



ダイヤモンド社『小学生がたった1日で
かんばきに単位の計算ができる本』ほか
2024年6月30日 朝刊 全5段



有斐閣
『新注釈民法』ほか
2024年7月2日 朝刊 全5段



新潮社
『百年の孤独』
2024年8月2日 朝刊 全5段



サンマーク出版
『新版 科学がつきとめた「運のいい人」』
2024年8月11日 朝刊 全5段



三五館シンシャ
『書いてはいけない 日本経済墜落の真相』
2024年8月15日 朝刊 全5段



1万年堂出版
『人生の目的』
2024年8月20日 朝刊 全5段



主婦の友社「池上彰のこれからの小学生に必要な教養」
2024年1月14日 朝刊 半5段



三笠書房「暗記が速くなる! インド式かんたん計算法」
2024年1月31日 朝刊 半5段



水鈴社
『スピノザの診察室』
2024年2月3日 朝刊 半5段



サンクチュアリ出版
『犬が伝えたかったこと』
2024年4月9日 朝刊 半5段



朝日新聞出版
『傲慢と善良』ほか
2024年8月27日 朝刊 全5段



アスコム
『世界一簡単! 70歳からのスマホの使いこなし術』
2024年8月28日 朝刊 全5段



東洋経済新報社「あなたを疲れから救う休養学」
2024年5月15日 朝刊 半5段



ワニブックス
『大谷翔平を追い抜いて』
2024年5月15日 朝刊 半5段



日本評論社「思春期の「つながる気持ち! はどこへ行く?」」
2024年6月24日 朝刊 半5段



東京創元社
『明智恭介の奔走』
2024年7月2日 朝刊 半5段



大和書房『本を読んだことがない 32歳がはじめて本を読む』ほか
2024年8月29日 朝刊 全5段



東京書籍
『地球生物学大図鑑』
2024年8月31日 朝刊 全5段



徳間書店
『頂を目指して』
2024年7月11日 朝刊 半5段



エイチアンドアイ
『健康365』
2024年7月17日 朝刊 半5段



扶桑社
『GLOBAL CITIZEN』
2024年7月25日 朝刊 半5段



SBクリエイティブ『一度読んだら絶対に忘れない世界史の教科書』ほか
2024年7月28日 朝刊 半5段



文芸社
『出版相談会』
2024年9月25日 朝刊 全5段



クロスメディア・パブリッシング
『おとな六法』
2023年10月4日 朝刊 半5段



暮らしの手帖社
『台所と暮らし』
2023年12月6日 朝刊 半5段



プレジデント社
『PRESIDENT』
2024年8月10日 朝刊 半5段



リサーチ出版「かけ算メソッドで どんどん話せる英会話9x9=81」
2024年8月20日 朝刊 半5段

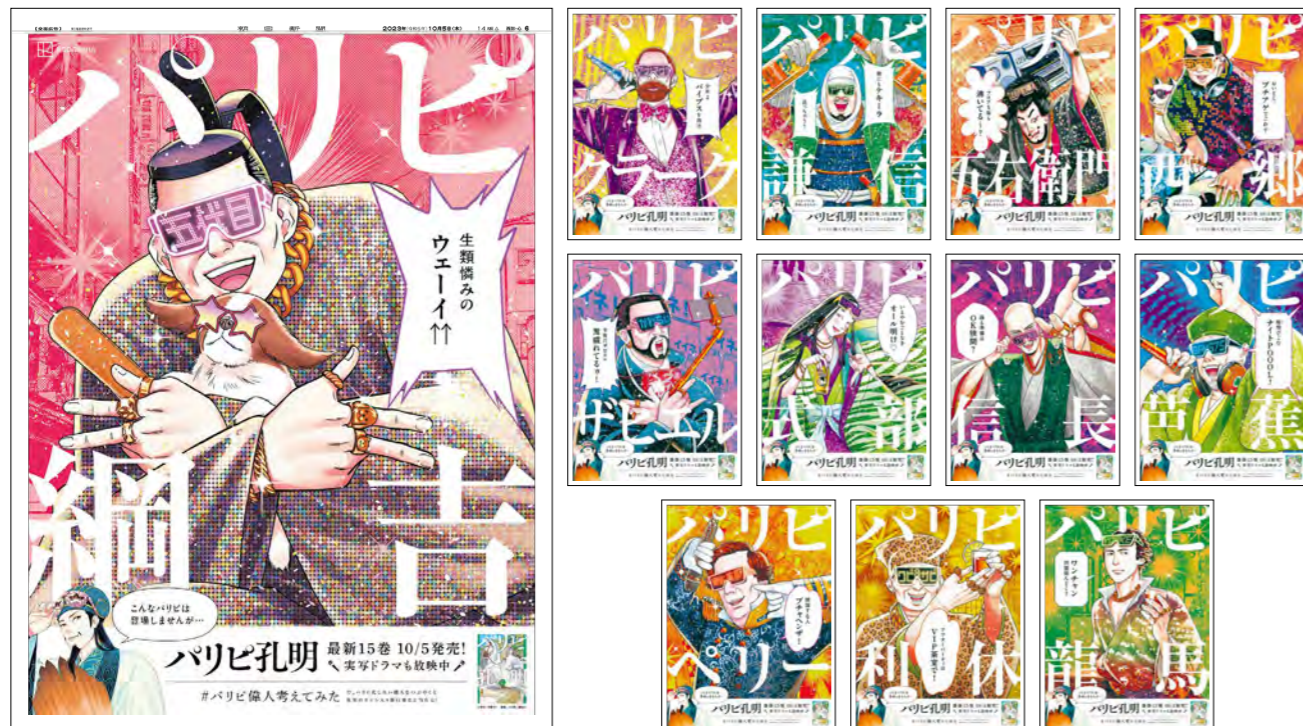


産業編集センター『学芸員が知らない美術館が楽しくなる話』
2024年8月25日 朝刊 半5段



筑摩書房
『人類5000年史VI』ほか
2024年9月14日 朝刊 半5段

コミック・ラノベの新聞出稿はSNSで大きな話題を呼ぶことが多く、ファンとのコミュニケーションの舞台として活用されています。



講談社『パリピ孔明』
2023年10月5日 朝刊 全15段



講談社『ヤングマガジン』
2024年4月1日 朝刊 全30段



集英社『キングダム』
2023年11月17日 朝刊 全30段 ©原泰久/集英社



KADOKAWA『DOG SIGNAL』
2023年11月1日 朝刊 全15段



集英社『呪術廻戦』
2024年1月4日 朝刊 全15段 ©芥見下々/集英社

雑誌

雑誌広告は新聞への定期的な出稿により新聞読者に想起を促し、存在感を高めています。また、雑誌の特長を生かしたクリエイティブの全面広告も出稿されています。



東京
秋田書店『僕らの心のヤバイやつ』
2023年11月8日 朝刊 全15段



名古屋



大阪



北海道



西部



世界文化社『家庭画報』
2023年12月5日 朝刊 全15段



光文社『VERY』
2024年4月6日 朝刊 全15段



ハースト婦人画報社『婦人画報』
2023年11月20日 朝刊 全15段



小学館『和楽』
2023年11月1日 朝刊 全5段



集英社『éclat』
2024年3月1日 朝刊 全5段



集英社『キャプテン翼』
2024年4月4日 朝刊 全15段 ©高橋陽一／集英社



小学館
『サンデーうぇぶり』
2024年8月7日 朝刊 全5段



KADOKAWA
『誰が勇者を殺したか』
2024年8月1日 朝刊 全5段



ハルメク『ハルメク』
2024年8月20日 朝刊 全5段見開き

家庭で話題になるよう工夫を凝らしたクリエイティブが紙面を飾ります。子どもや孫へのプレゼントとして、児童書の購買層をしっかりと捉える媒体として新聞広告は活用されています。



小学館『大ピンチずかん2』『小学館の図鑑NEO 音楽』
2023年12月15日 朝刊 全30段



中央公論新社
『もうじきたべられるぼく』
2024年8月15日 朝刊 全5段



西村書店
『世界お金の大図鑑～謎と秘密～』ほか
2024年10月2日 朝刊 全5段



あすなる書房
『中学生までに読んでおきたい日本文学』
2024年1月1日 朝刊 全5段



金の星社
『火の鳥 いのちの物語』
2024年5月30日 朝刊 半5段

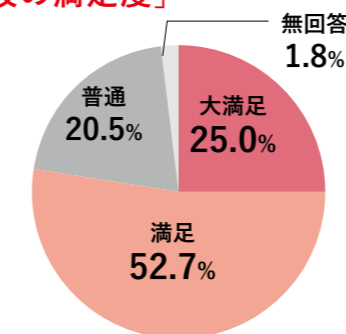


マガジンハウス
『つかめ!理科ダマン』
2024年3月25日 朝刊 半5段

学童サンプリング

直接アプローチしにくい学校や学童施設にサンプリングが可能です。各年齢の児童・生徒・教員をターゲットとした商材の調査や認知、理解をより高める目的で、生の声を収集するプロモーションを実施します。

【学童施設の満足度】



【学童施設からの声】

年度末に余裕があれば学童での購入も考えたいです。
みんな楽しそうにやっていた。わかっていても教えてあげない子どもがいたりしていた。全部できた子どもたちにはとても満足そうな表情が見られて嬉しく思えた。
面白い。欲しい。この絵知ってる。もらっていいの?という感じで喜んでいました。

※ N=112 配布学童施設に対してアンケート調査を実施(下記施策実施時)

【施策事例】

KADOKAWA
『ドコッチとココッチのぜんぶ見つけては いけないまちがいがし』

『ドコッチとココッチのぜんぶ見つけては いけないまちがいがし』サンプル冊子を配布しました。もらってすぐに始める子どももいたり、家で家族と一緒にやると言う子どももいたり、とても喜んでいました。



ポプラ社『ぼくが消えないうちに』
2023年12月16日 朝刊 全15段



小学館
『小学一年生』
2024年2月22日 朝刊 全5段



中央公論新社
『マンガ日本の古典』
2024年8月28日 朝刊 全5段

正月広告

正月広告は各企業が自社の姿勢を読者にアピールする場となっています。各出版社が意匠を凝らして自社のカラーを出した原稿を出稿しています。



岩波書店『ここに〈問い〉がある、私たちの〈課題〉がある。』
2024年1月1日 朝刊 全15段



講談社『物語を、どうぞ。』
2024年1月1日 朝刊 全15段



大修館書店
『「品格」とはなんだろう?』
2024年1月1日 朝刊 全5段



光文社『東野圭吾から新シリーズ「第二幕」への招待状——』
2024年1月1日 朝刊 全5段



マガジンハウス『新しい年も、1000号のその先も。あたたかな視点を求めるすべての人に。』
2024年1月1日 朝刊 全5段



聖教新聞社
『言葉は、生きている。』
2024年1月1日 朝刊 全5段



集英社『エンタメ、世のため、君のため。』
2024年1月1日 朝刊 全15段



新潮社
『最高の主人公と、ひとりでは行けない場所へ。』
2024年1月1日 朝刊 全5段



文藝春秋
『「話す」門には福来る』
2024年1月1日 朝刊 全5段

テレビ面活用事例

接触率の高いテレビ面を有効に活用することで、高い効果が期待できます。



KADOKAWA & フジテレビ
『BLUE MOMENT』
2024年4月24日 朝刊 ダブル表札



白泉社『大奥』
2023年10月3日 朝刊
テレビ面表札+テレエコ

多様な紙面企画

プロジェクトや記念日に合わせて様々な企画を立ち上げています。
複数の出版社が一つの企画に出稿することで、一貫性や統一感が生まれます。

読書面

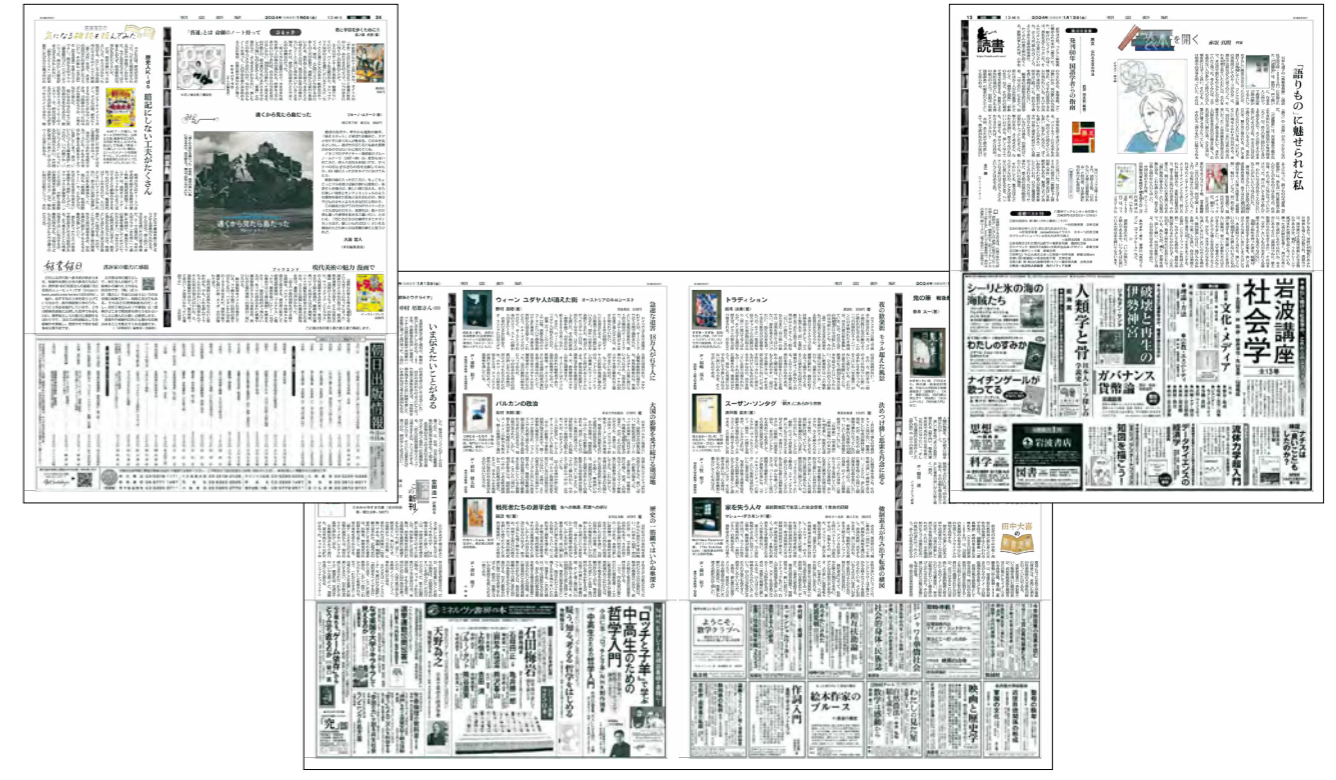
毎週土曜日に掲載している読書面は、週末の書店誘導に効果的です。
読書好きの読者だけでなく、全国の書店員の方々からも注目されています。



第16回 MOE絵本屋さん大賞2023
2023年12月28日 朝刊 全15段



ふゆよみ
2023年12月2日 朝刊 全15段



読書面
2024年1月6日、13日 朝刊 全60段



大学から社会へ
2023年10月21日 朝刊 全5段



カレンダー企画
2023年10月29日 朝刊 全5段



ミネルヴァ書房
『歴史』の世界史』ほか
2024年8月10日 朝刊 全5段

【読書面ファンの声】

新刊の情報が分かりとても楽しく読んでいます。この情報で購入する本がだまかに決まり助けられます。
(女性30代)

読書面全体に掲載された本から、週1冊ぐらいは必ず購入している。全く知らなかったジャンルの本に出合える楽しみがある。
(男性60代)

書評を読んでいるだけでワクワクする。まだ読みかけの本があるのに欲しくなる。近所の書店に各新聞の書評コーナーがあり本が並べられている。そこで立ち読み、購入するか決めている。
(女性60代)

※ J-MONITOR(新聞広告共通調査プラットフォーム)調査
調査機関: ビデオリサーチ 実査: 2023年11月11日 首都圏+近畿圏



紀伊國屋じんぶん大賞2024
2024年2月21日 朝刊 全5段



新年書籍連合
2024年1月3日 朝刊 全5段



早川書房『若い男／もうひとりの娘』ほか
2024年6月1日 朝刊 全5段見開き

朝刊1面を飾る「サンヤツ」「サムツ」の他、読書面掲載の「5段12割」は、伝統の小粹広告として親しまれています。また、近年は、「〇〇の日」に合わせたカラーサムツも好評です。



3段8割(サンヤツ)
2024年1月1日 朝刊 全3段



3段6割(サムツ)
2024年6月3日 朝刊 全3段



5段12割
2024年5月25日 朝刊 全5段



児童書カラーサムツ
2024年8月2日 朝刊 全3段



書影入りカラーサムツ
2024年3月22日 朝刊 全3段



雑誌・ムック限定カラーサンヨツ
2023年12月16日 朝刊 全3段



学びの本棚
2023年12月27日 朝刊 全3段



2月22日は猫の日
2024年2月22日 朝刊 全3段



コミックカラーサンヨツ
2024年8月31日 朝刊 全3段

書目の話題化に有効な施策です。作成した広告特別版は、朝日新聞社側で街頭配布する他、出版社様ルートの書店納品施策としてご活用いただくことも可能です。

文藝春秋『香君』

『香君』の文庫発売日である9月4日、朝日新聞朝刊に全5段多色広告を掲載。同日に新宿駅東口と池袋駅東口で、文庫化を記念した広告特別版の街頭配布を実施しました。また、書店での店頭配布も行っています。



2024年9月4日 朝刊 全5段



書店店頭の様子 新宿駅東口での配布

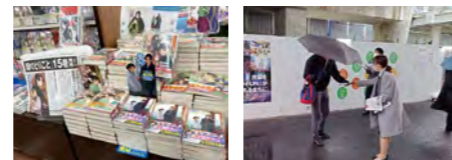
2024年9月4日 広告特別版 ブランケット版 表裏

イマジカインフォス『薬屋のひとりごと』

『薬屋のひとりごと』最新刊発売を記念し、朝日新聞朝刊に全15段の新聞広告を掲載。同日に題字を使った広告特別版を街頭と書店で配布しました。



2024年3月29日 朝刊 全面広告



書店店頭の様子 渋谷での配布

2024年3月29日 広告特別版 ブランケット版 表裏

ラジオやリアルイベントで本のPRをサポートします。

■今村翔吾×山崎怜奈の言って聞かせて(ABCラジオ)



朝日放送ラジオと朝日新聞の共同プロジェクトとして、出版界を盛り上げるために本や歴史について語る番組を2022年9月から開始しました。パーソナリティは作家としての活動にとどまらず、あらゆることに挑戦してきた直木賞作家・今村翔吾さん。パートナーは歴史・ラジオが大好きな山崎怜奈さんが務めます。2人の共通点は「本」と「歴史」。2人だからこそ話せる「歴史」の話、「本」にまつわる話、リスナー参加コーナーなど楽しい企画が盛りだくさんの30分。本にまつわるゲストもお呼びしていきます。ABCラジオのほか、radiko、Spotify、Podcastでも配信中。

- 私を構成する1冊■
MCやゲストが人生を語るうえで、欠かすことのできない1冊の本についてお話をします
- 偉人選抜会議■
テーマに沿って候補者を出し合い、そのテーマに最適な偉人を決めるコーナー
- 物は相談■
皆さんのお悩みを聞き相談に答えていきます

放送時間:木曜日深夜0:00~0:30

公式SNS X 今村翔吾×山崎怜奈の言って聞かせて (@ittekikaseteABC)



Instagram 今村翔吾×山崎怜奈の言って聞かせて (@ittekikaseteabc)



今村翔吾
歴史小説家。2022年『塞王の楯』(集英社)で第166回直木三十五賞受賞。書店経営や、テレビでのコメンテーターなどをマルチにこなす。著書『イクサガミ』がNetflixで映像化制作決定。

山崎怜奈
1997年生まれ。慶應義塾大学卒。乃木坂46を22年7月に卒業。『歴史のじかん』を幻冬舎より出版。TOKYO-FMで昼の帯番組『山崎怜奈の誰かに話したかったこと』放送中。Instagramフォロワー 26.2万人 ※24年10月23日現在



番組とのタイアップ広告も可能です。お問い合わせください。



[公開収録]

24年4月26日に御茶ノ水の日販グループ本社のオチャノバで公開収録を実施しました。ゲストには第9回吉川英治文庫賞を受賞された「八咫鳥シリーズ」の著者・阿部智里さんをお迎えしました。

■リアルイベント

著者の方をお招きして、トークイベント「朝日ブックアカデミー」を実施。イベントの内容は、後日好書好日で採録しました。



双葉社『半暮刻』刊行記念トークイベント

2023年11月22日 好書好日



光文社『リラの花咲くけものみち』刊行記念トークイベント

2023年11月29日 好書好日



京都大学学術出版会「学術書の読み方」

2023年11月30日 好書好日



朝日新聞社が持つデジタルメディアの情報を統合しているA-TANK DMPを用いて、出版物のマーケティングをサポートします。

■A-TANK <https://www.asahi.com/ads/guide/atank/>



朝日新聞の1stPartyデータを「A-TANK DMP」に蓄積しています。640万IDを超える朝日ID会員の属性、各種媒体・サービスを通じたWEB行動情報、購買・応募履歴などが蓄積され、様々な打ち手に活用が可能です。コンテンツ・クリエイティブの起点として、精度の高い1stPartyデータの活用が可能。独自性の高いセグメントによるディスプレイ広告を配信。

「A-TANK DMP」に朝日新聞の1stPartyデータを蓄積・活用



精度の高いディスプレイ広告配信が可能



- 〈施策例〉
- 朝日新聞の1stPartyデータを基に、機械学習による拡張セグメントを作成して広告配信。
 - 広告主サイトにタグを設置し、朝日新聞の1stPartyデータも組み合わせ、機械学習による拡張セグメントを作成して広告配信。
 - 事前アンケートを実施し、回答内容を基に、機械学習による拡張セグメントを作成して広告配信。

640万IDを超える朝日IDの属性情報
40以上の媒体・サービスを通じた行動履歴を
様々な打ち手に活用可能

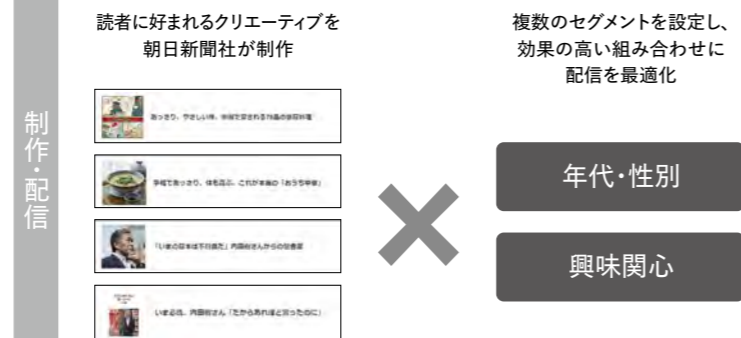
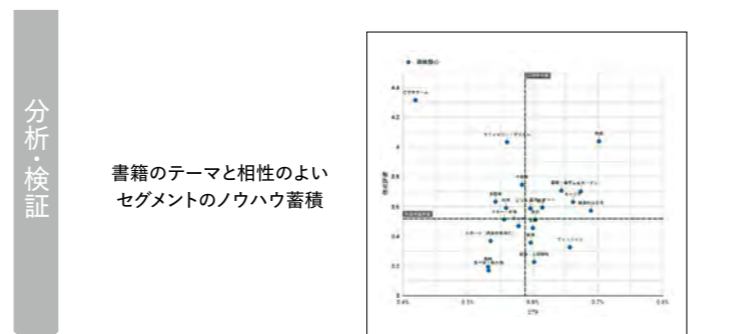
■朝日新聞デジタル(スマホ版)
プレミアムインフィード広告

スマホサイトのトップページおよび記事ページに掲載されるインフィード広告です。A-TANKを使って最適なターゲットに絞って届けことが可能なメニューです。



マガジンハウス

複数回の出稿を経て広告主と知見を蓄積。最適なクリエイティブを朝日新聞社が制作し、セグメント×クリエイティブの最適化運用を行う手法で広告配信の成果を最大化しました。



初回配信と比べて
半分以下のCPCを実現

書籍の実売がアップ
さらに、重版決定

■好書好日 book.asahi.com



人生を豊かにしてくれる出会いを生む本の情報サイトです。話題の本のインタビューや人気作家の寄稿などがそろう、「愛でる」「笑う・泣く」「ぞっとする」などの気分に合わせて、小説や映画の原作、絵本、最新ホラー作品などを見つけることができます。新刊告知やイベント・キャンペーン、プレゼントパブリシティー企画などの広告商品を提供しています。



ページビュー数 1,081,766PV
ユニークユーザー数 661,749UU

※Google Analytics調べ(2024年9月)

SNS拡散

X 84,567 Instagram 5,511
Facebook 8,249 Mail Magazine 14,880

※2022年10月 ※Mail Magazineは10月15日配信のメルマガの「配信済みメッセージ数」

コンテンツ

注目の文芸作品や作家をいち早く紹介するとともに、映画化やドラマ化で話題になった原作本は俳優や監督がその魅力を語ります。社会や家族、働くことについて考えを深めるノンフィクションや絵本の紹介も人気です。

■タイアップ事例

集英社
『ようこそ、ヒュナム洞書店へ』

後に本屋大賞翻訳部門1位に
2023年11月に著者のファン・ボルムさんと俳優の中江有里さんの対談記事を配信。その後、SNSやロコミを中心に話題化。本書の売り伸ばしに繋がりました。



三省堂『三省堂例解
小学国語辞典・漢字辞典』

ホワイトペーパーを納品して
教育現場で活用
数学者の新井紀子さんと、辞書の編集・制作に長年携わってきた三省堂執行役員・辞書出版部長の山本康一さんが対談。コンテンツはホワイトペーパーとして教育現場で活用した。



小学館『アルプス席の母』

書籍のCM動画を製作して
バーチャル高校野球で配信
野球小説の認知度向上のため、バーチャル高校野球で動画広告を配信。動画素材は弊社がAIを使って制作しました。



小学館『ペー革』

野球コミックのポジションのため、
為末大さんとの対談を実現
スポーツ科学を題材にした野球マンガ『ペー革』について、スポーツ科学に詳しい為末大さんとの対談をセッティング。PR記事を配信しました。



小学館「サンデーうぇぶり」

コミックアプリ訴求のため
バーチャル高校野球でCM配信
小学館のコミックアプリ「サンデーうぇぶり」の訴求のため、バーチャル高校野球でCM動画を配信しました。

